# 中部大学 高等学術フォーラム

series シリーズ 15

高等学術フォーラム第15回講演

2015.12/2 wed.

中部大学 不言実行館1階
アクティブホール
15：30～17：00

入場無料
予約不要

series 15 講師 永田 和宏

# 大切な言葉の伝え方

**京都産業大学教授・歌人・京都大学名誉教授**

私たちが人に思いを伝えようとするとき、それが大切なことであればあるほど、
言葉で伝えることがむずかしいと思ったことはないでしょうか。
日常使っている言葉は時として無力です。
大切なことを大切な人に伝えるために大切なことは何か。
私は生命科学の研究者であるとともに、歌人として言葉で
自らを表現するという営為に長く携わってきました。
そのなかで自らが体験し、実感した言葉の力と、その反面の無力、
そんな話をさせていただきたいと思います。

中部大学
主 催：中部大学　〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200
お問合わせ：中部大学研究推進機構　出版室／松林（内線2831）TEL 0568-51-6432 http://www.chubu.ac.jp/forum/

# 中部大学 高等学術フォーラム

series シリーズ 15

## 永田 和宏 プロフィール

1947年滋賀県生まれ。京都大学理学部物理学科卒業。森永乳業中央研究所研究員、京都大学胸部疾患研究所講師、米国国立がん研究所客員准教授、京都大学胸部疾患研究所教授、同再生医科学研究所教授を経て、現在京都産業大学総合生命科学部教授。京都大学名誉教授。日本細胞生物学会会長、アジア太平洋細胞生物学会副会長、Cell Stress Society International会長などを歴任。京大在学中に「塔」短歌会に参加、 84年より14年まで主宰。 2009年紫綬褒章受賞。他に芸術選奨文部科学大臣賞、迢空賞、読売文学賞、斎藤茂吉短歌文学賞、若山牧水賞、京都府文化功労者他受賞多数。宮中歌会始詠進歌選者、朝日新聞歌壇選者。主要歌集は『夏二〇一〇』『饗庭』『風位』など11冊。エッセイ集に『タンパク質の一生』『近代秀歌』『現代秀歌』（以上岩波新書）『人生の節目で読んでほしい短歌』『新版作歌のヒント』（以上 NHK 出版）『たとへば君』『家族の歌』（以上文春文庫）『歌に私は泣くだらう』（新潮文庫）『細胞の不思議』（講談社）など多数。

### 永田 和宏氏について

「理想的な科学者は発見するごく初期の段階で詩人のように考える。── 新たな真実を発見して得られる喜びによって科学者は詩人になり、昔から知られる真実を新たな方法で表現して得られる喜びによって詩人は科学者になる。この意味において、科学と芸術は根本的に同じだ」（エドワード・O・ウィルソン）。

永田氏は科学者としても一流、歌人としても一流であり、一個人の中に両方の才能をあわせ持つ稀有な方である。

中部大学 環境生物科学科 教授 大塚 健三

永田和宏先生が20余年に渡り主宰された「塔」短歌会は、学生さんなど若い会員が多く、大変活発な短歌批評・切磋琢磨が行われていることが特徴です。永年にわたる永田先生のご指導によりこの気風が築かれたと一会員として肌で感じております。

「中部大学で短歌のご講演を!」とお話したことがございましたが、実現するとは予想だに致しませんでした。キャンパスを爽やかなる文化の風が抜ける…素晴らしいことと思います。

・一陣の文化の風のいろ見るらむ袖振りあひし縁ありしに

（中部大学高等学術フォーラム 永田和宏先生講演会に寄せて）

中部大学 情報科学研究所長 情報工学科 教授 川島 信

## 中部大学へのアクセス

**JR中央本線 神領駅 北口～スクールバス 約10分**
※スクールバスダイヤ　http://www3.chubu.ac.jp/schoolbus/

**JR中央本線 高蔵寺駅 北口～名鉄バス「中部大学前」約15分**
※名鉄バスダイヤ　http://www.meitetsu-bus.co.jp/search/index.html